

(1) L帯の無線航行衛星業務の国際調整資料の提出状況

ア QZSS-1

準天頂衛星初号機「みちびき」に使用されている非静止衛星網であり、平成24年7月に国際周波数登録原簿への登録が完了している。

なお、この「みちびき」は実用準天頂衛星システムの一部を構成するものである。

イ QZSS-GS シリーズ及びQZSS

実用準天頂衛星システムを想定し、6衛星網の国際調整手続きが行われている。

これらの衛星網は、事前公表資料が平成24年4月にITUへ送付され、平成24年6月に公表されている。調整資料は、平成24年12月にITUへ送付され、平成25年4月に公表されている。

(2) 2GHz帯の移動衛星業務の国際調整資料の提出状況

平成27年6月現在において、メッセージ通信を行う移動衛星通信システムを想定した5衛星網の無線通信規則(RR)に基づく国際調整手続きが行われている。

これらの衛星網は、事前公表資料が平成24年12月にITUへ送付され、平成25年4月に公表されている。調整資料は、平成25年4月にITUへ送付されているが、RR第9.1号により、調整資料のITUによる受領日は、事前公表資料の受領日の6ヶ月以降とされているため、受領日は平成25年6月とされた。調整資料は、平成25年11月に公表されている。

衛星網名	軌道位置	L帯	2GHz帯	衛星網名	軌道位置	L帯	2GHz帯
QZSS-GS1	東経90.5度	○	○	QZSS-1	非静止	○	—
QZSS-GS3	東経123度	○	○	QZSS	非静止	○	—
QZSS-GS4	東経127度	○	○				
QZSS-GS5	東経137度	○	○				
QZSS-GS8	東経168度	○	○				